

# 西東京市地域経営戦略プラン2010

— 第3次行財政改革大綱 —

平成22年3月  
西東京市

## 西東京市地域経営戦略プラン 2010 の策定に当たって

本市は、平成 13 年 1 月に 21 世紀最初の都市型対等合併により誕生しました。その後二次にわたる行財政改革や合併の効果を有効に活用し、市民の皆さまにもご尽力いただきながら、いきいきと暮らせるまちづくりに努めてきました。昨年 9 月には、地域主権の確立を政権公約に掲げた新政権が誕生し、本市のような基礎的自治体の役割が一層拡大することが見込まれています。

一方、わが国全体を見渡しますと、本格的な高齢社会、人口減少時代の到来に加え、未曾有の世界的な経済危機の影響を受けて、社会経済情勢や雇用環境は厳しさを増しています。西東京市においても、市税収入の大きな伸びが期待できない中で、市が取り組むべき課題や行政ニーズは増大していくという困難な時代を迎えています。

こうした状況において、市は最も身近な政府として、市民の生活を守る責任を果たしていくことが求められています。そのためには、行財政改革に継続的に取り組むことで、効率的で無駄のない自治体経営の仕組みを構築するとともに、地方分権の進展に対応できる企画・立案・執行体制の充実を図ることが不可欠であるといえます。

本プランの策定に当たっては、平成 21 年 1 月に学識経験者及び公募市民からなる西東京市行財政改革推進委員会に対し、西東京市における今後の行財政改革推進に当たっての基本方針を諮問し、幅広い知見から、平成 21 年 11 月に答申「持続可能で自立的な自治体経営の確立に向けて」をいただきました。また、市民説明会やパブリックコメントを通じて、市民の皆さまから、多くの貴重なご意見・ご提案が寄せられました。改めて厚くお礼申し上げます。

西東京市が目指す行財政改革は、単に効率化を目的とするものではありません。市民の皆さまにとって魅力あるまちづくりを進めるため、時代の変化を踏まえた中長期的な展望に立ちつつ、今まで以上に地域の視点を重視し、「自助・共助・公助」といった市民や民間部門との役割分担にも留意しながら、行政に課せられた責務を適切に果たしていく必要があると考えています。

以上のような観点から、今後、PDCA サイクルを踏まえ本プランを着実に推進してまいりますので、市民の皆さまをはじめとする関係各位の一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成 22 年 3 月

西東京市長 坂口 光治

## 目 次

策定の趣旨	1
-------	---

---

---

第2次行財政改革の検証	2
-------------	---

---

---

- 1 第2次行財政改革の成果と課題 . . . . . 2
- 2 第2次行財政改革の達成状況と今後の取扱い . . . . . 4

第3次行財政改革の基本的考え方	5
-----------------	---

---

---

- 1 改革の視点 . . . . . 5
- 2 市の目指す将来像と改革の基本方針 . . . . . 6
  - 基本方針 市の現状を見据えた自治体経営の適正化 . . . . . 7
  - 基本方針 歳出抑制と歳入確保の両面にわたる効率化 . . . . . 8
  - 基本方針 効果的なサービス提供の仕組みづくり . . . . . 9
- 3 第3次行財政改革大綱の位置づけと実施期間 . . . . . 10

改革の推進手法	11
---------	----

---

---

- 1 改革の推進体制 . . . . . 11
- 2 評価指標の設定 . . . . . 12
- 3 収支見通しと財政効果目標額 . . . . . 13

## 実施計画

14

---

1	体系別取組一覧	14
2	重点課題	16
3	実施項目	23
	基本方針	
	市の現状を見据えた自治体経営の適正化	23
	基本方針	
	歳出抑制と歳入確保の両面にわたる効率化	27
	基本方針	
	効果的なサービス提供の仕組みづくり	41

## 資料

54

---

	第2次行財政改革の総括	55
	西東京市行財政改革推進委員会条例	63
	西東京市行財政改革推進委員会委員名簿	64
	「西東京市行財政改革推進に当たっての基本方針について(諮問)」	65
	西東京市行財政改革推進本部要綱	66
	第3次行財政改革大綱策定経過	67
	用語解説(50音順)	68

### 【注：用語解説について】

巻末の「用語解説(50音順)」に解説を掲載している用語については、初出箇所に「\*」印を付けています。